

2022年度・学力考查問題

(高校第1回)

【数学】

注 意

1. 試験時間は 60 分です。
2. 計算が必要なときは、この問題用紙の余白を利用下さい。
3. 答えはすべて解答用紙にはっきりと記入下さい。
4. 解答用紙のみ試験終了後集めます。
5. 定規とコンパスは使用してはいけません。
6. 分数は最も簡単な分数で答え下さい。
7. 根号を用いた数は、最も簡単な式で答え下さい。
8. 円周率は π とします。
9. 問題は 10 ページで 5 題あります。開始の合図で必ず確認し、
そろっていない場合には手をあげ下さい。

1

次の問いに答えなさい。

(1) $\left(-\frac{3}{4}x^3y\right)^2 \times 4xy \div \left(-\frac{3}{2}x^4y^3\right)$ を計算せよ。

(2) $(\sqrt{3} + \sqrt{2})^2(\sqrt{3} - \sqrt{2}) - \sqrt{2}$ を計算せよ。

(3) $8x^2 - 8xy + 2y^2$ を因数分解せよ。

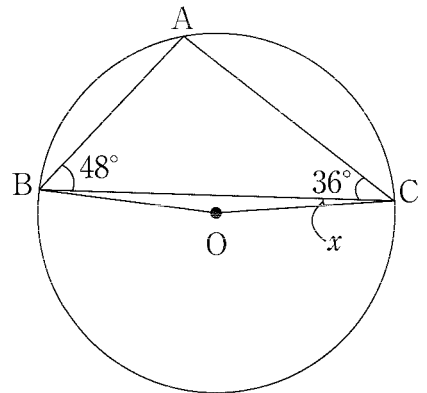
(4) 連立方程式
$$\begin{cases} 3x - y = 5 \\ \frac{2x + y}{2} - \frac{y - x}{3} = 1 \end{cases}$$
 を解け。

(5) 2次方程式 $\frac{1}{4}(x-1)^2 + \frac{1}{2}(x-1) - \frac{3}{4} = 0$ を解け。

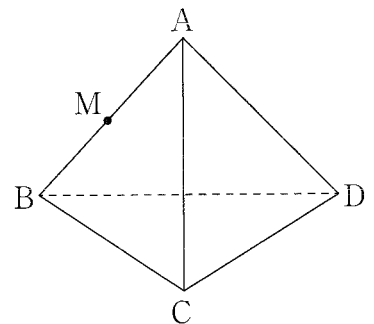
2

次の問いに答えなさい。

- (1) $\sqrt{27(15-2n)}$ が整数となるとき、自然数 n の値を求めよ。
- (2) 関数 $y = -2x^2$ で、 x の変域が $-1 < x < 3$ のとき、 y の変域を求めよ。
- (3) 6 個の数字 0, 1, 2, 3, 4, 5 がある。この中から異なる 4 個の数字を取り出して並べてできる 4 桁の整数のうち、奇数は全部で何個あるか。
- (4) 図で、点 O は円の中心である。 $\angle x$ の大きさを求めよ。



- (5) 図のように、1 辺の長さが 4 である正四面体 $ABCD$ があり、辺 AB の中点を M とする。点 M から平面 ACD に下ろした垂線の長さを求めよ。



- (6) 図のように、 $BC=14$ 、 $AC=7$ の $\triangle ABC$ がある。辺 BC 上に $BD=6$ となる点 D をとり、点 A と結ぶと $AD=7$ となった。さらに線分 AD 上に $AE=3$ となる点 E をとり、 E と C を結ぶ。

このとき、 $\triangle ABC \sim \triangle ECD$ であることを次のように証明した。空欄アに当てはまるものを下の選択肢㉔～㉞から選び、空欄イに当てはまる三角形の相似条件を記入せよ。

(証明)

$\triangle ABC$ と $\triangle ECD$ において

仮定より

$$AC : ED = 7 : 4 \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

$$BC : CD = 14 : 8 = 7 : 4 \quad \dots\dots \textcircled{2}$$

$\triangle ADC$ は なので、

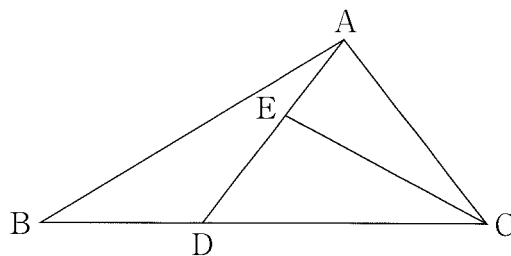
$$\angle ACB = \angle EDC \quad \dots\dots \textcircled{3}$$

①, ②, ③より

。

よって、 $\triangle ABC \sim \triangle ECD$

(終)



空欄アの選択肢

- ㉔直角二等辺三角形 ㉕正三角形 ㉖二等辺三角形 ㉞直角三角形

3

大中小の3個のさいころを同時に投げ、出た目の数の積を考える。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 出た目の数の積が奇数となる確率を求めよ。

- (2) 出た目の数の積が5の倍数となる確率を求めよ。

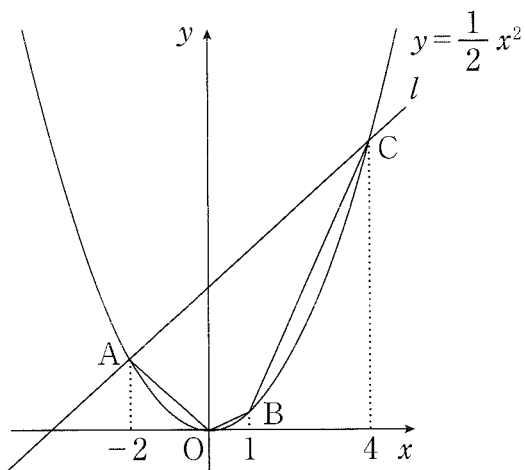
- (3) 出た目の数の積が8の倍数となる確率を求めよ。

4

図のように、関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフ上に 3 点 A, B, C があり、 x 座標はそれぞれ $-2, 1, 4$ である。2 点 A, C を通る直線を l とするとき、次の問いに答えなさい。

(1) 直線 l の式を求めよ。

(2) 四角形 AOBC の面積を求めよ。



(3) 点 P は直線 l 上にあり、その x 座標を a とする。四角形 AOBC の面積と $\triangle OPA$ の面積が等しくなるとき、 a の値を求めよ。ただし、 $a > 4$ とする。

5

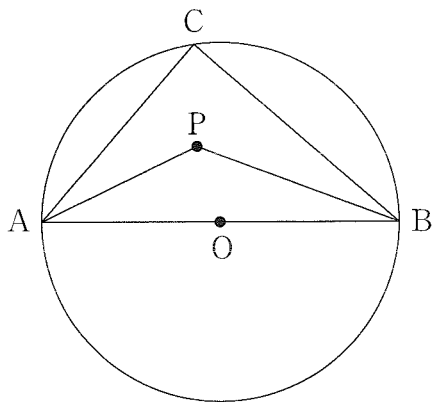
図のように、 AB を直径とする半径5の円 O がある。円周上に点 C をとり、 $\triangle ABC$ の3つの辺に接する円の中心を点 P とする。 $BP=2\sqrt{10}$ のとき、次の問いに答えなさい。

(1) $\angle ACB$ の大きさを求めよ。

(2) $\angle APB$ の大きさを求めよ。

(3) 線分 AP の長さを求めよ。

(4) $\triangle ABC$ の3つの辺に接する円の半径を求めよ。



【数学】

解答用紙(高校第1回)

受験番号				氏名	
------	--	--	--	----	--

1	(1)	
	(2)	
	(3)	
	(4)	$x =$, $y =$
	(5)	$x =$

3	(1)	
	(2)	
	(3)	

4	(1)	$y =$
	(2)	
	(3)	$a =$

	(1)	$n =$
	(2)	

2		(3)	個
(4)	$\angle x =$	(4)	度
(5)		(5)	
(6)	ア	(6)	
(6)	イ	(6)	

5		(1)	$\angle ACB =$	度
(2)	$\angle APB =$	(2)		度
(3)	$AP =$	(3)		
(4)		(4)		

1	
----------	--

2	
----------	--

3	
----------	--

4	
----------	--

5	
----------	--

得点	
-----------	--

1 (1) $-\frac{3}{2}x^3$ (2) $\sqrt{3}$ (3) $2(2x-y)^2$ (4) $x=1, y=-2$
(5) $x=-2, 2$ 各4点×5

2 (1) 6 (2) $-18 < y \leq 0$ (3) 144 (4) 6 (5) $\frac{2\sqrt{6}}{3}$
(6) ア ㊸ イ 2組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しい 各5点×6

3 (1) $\frac{1}{8}$ 4点 (2) $\frac{91}{216}$ 5点 (2) $\frac{1}{3}$ 6点

4 (1) $x+4$ 4点 (2) 15 5点 (3) $\frac{11}{2}$ 6点

5 (1) 90 4点 (2) 135 5点 (3) $2\sqrt{5}$ 5点 (4) 2 6点

2022年度・学力考查問題

(高校第2回)

【数学】

注 意

1. 試験時間は 60 分です。
2. 計算が必要なときは、この問題用紙の余白を利用しなさい。
3. 答えはすべて解答用紙にはっきりと記入しなさい。
4. 解答用紙のみ試験終了後集めます。
5. 定規とコンパスは使用してはいけません。
6. 分数は最も簡単な分数で答えなさい。
7. 比は最も簡単な整数の比で答えなさい。
8. 根号を用いた数は、最も簡単な式で答えなさい。
9. 円周率は π とします。
10. 問題は 10 ページで 5 題あります。開始の合図で必ず確認し、
そろっていない場合には手をあげなさい。

1

次の問いに答えなさい。

(1) $3x - 2y + \frac{2x - 3y}{3} - \frac{5x - 6y}{2}$ を計算せよ。

(2) $(2\sqrt{3} + 3)^2(2 - \sqrt{3})^2$ を計算せよ。

(3) $16x^2 + 4y^2 - 9z^2 + 16xy$ を因数分解せよ。

(4) 連立方程式
$$\begin{cases} (x - 2) : y = 2 : 1 \\ x - y = 4 \end{cases}$$
 を解け。

(5) 2次方程式 $2(x^2 - x + 1) = -3(x - 1)$ を解け。

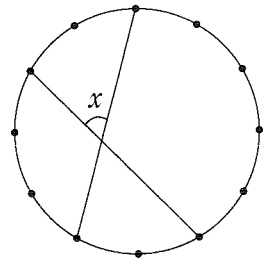
2

次の問いに答えなさい。

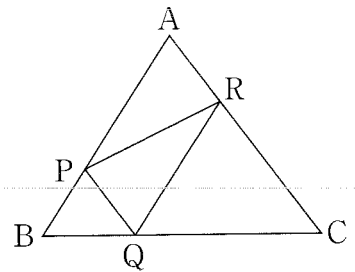
- (1) 関数 $y=2x^2$ において、 x の値が a から $a+3$ まで増加するときの変化の割合は $-\frac{1}{2}$ である。このとき、 a の値を求めよ。

- (2) 大中小3つのさいころを同時に投げたとき、出た目の数の積が3の倍数となる目の出方は全部で何通りあるか。

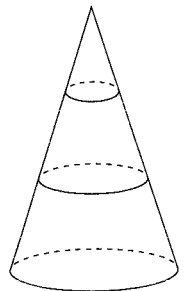
- (3) 図で、円周上の12個の点は円周を12等分している。
このとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



- (4) 図で、 $AP:PB=CQ:QB=CR:RA=2:1$ である。
このとき、面積の比 $\triangle ABC:\triangle PQR$ を求めよ。

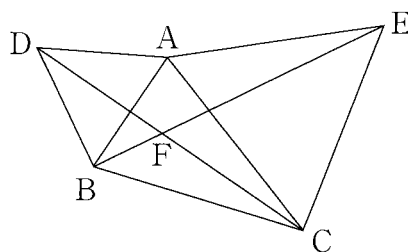


- (5) 図で、円すいを底面に平行な平面で、高さが3等分となるように3つの立体に切り分ける。もとの円すいの体積が $108\pi\text{ cm}^3$ のとき、真ん中の立体の体積を求めよ。



- (6) 図で、 $\triangle ADB$ と $\triangle ACE$ は正三角形である。
 $\angle BAC = a^\circ$ とすると、 $\triangle ACD \equiv \triangle AEB$ であることを次のように証明した。

空欄アに当てはまる角の大きさを a を用いて表せ。また、空欄イに当てはまる三角形の合同条件を記入せよ。



(証明)

$\triangle ACD$ と $\triangle AEB$ において

$\triangle ADB$ と $\triangle ACE$ は正三角形なので、 $\angle BAC = a^\circ$ より

$\angle DAC = \boxed{\text{ア}}^\circ$, $\angle BAE = \boxed{\text{ア}}^\circ$ と表せるから、

$\angle DAC = \angle BAE$ ……①

また、 $\triangle ADB$ と $\triangle ACE$ は正三角形なので

$AD = AB$ ……②

$AC = AE$ ……③

したがって、①、②、③より

$\boxed{\text{イ}}$ 。

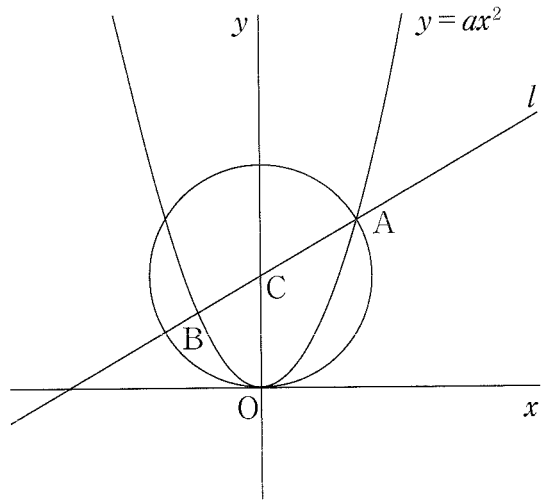
よって、

$\triangle ACD \equiv \triangle AEB$

(終)

3

図のように、点 $C(0, 4)$ を通る直線 l が放物線 $y=ax^2$ と 2 点 A, B で交わり、点 A の y 座標は 6 である。点 C を中心とする円が原点 O で x 軸と接し、点 A を通るとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 点 A の x 座標を求めよ。
- (2) 直線 l の式を求めよ。
- (3) 線分の比 $AC : CB$ を求めよ。
- (4) 円周上に点 P をとり、 $\triangle ABP$ の面積が最大になるようにする。
このときの $\triangle ABP$ の面積を求めよ。

4

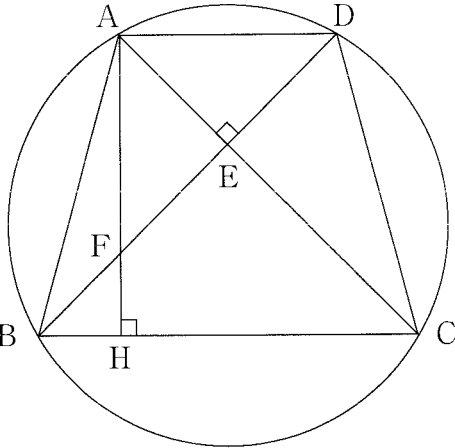
A, B, C, D, E の 5 人で 1 回だけじゃんけんをする。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 1 人だけが勝つ確率を求めよ。
- (2) ちょうど 3 人が勝つ確率を求めよ。
- (3) あいこになる(誰も勝たない)確率を求めよ。

5

図のように、四角形 ABCD の各頂点は同一円周上にある。対角線 AC と BD は垂直に交わり、その交点を E とする。点 A から辺 BC に垂線 AH を引き、AH と BD の交点を F とする。 $\angle BAC = 60^\circ$ 、 $\angle ACB = 45^\circ$ 、 $BC = 2\sqrt{6}$ のとき、次の問いに答えなさい。

- (1) $\angle ACD$ の大きさを求めよ。
- (2) 線分 BH の長さを求めよ。
- (3) 3 点 C, E, F を通る円の半径を求めよ。



【数学】

解答用紙(高校第2回)

受験番号					氏名	
------	--	--	--	--	----	--

1	(1)	
	(2)	
	(3)	
	(4)	$x = \quad , y = \quad$
	(5)	$x = \quad$

3	(1)	$x = \quad$
	(2)	$y = \quad$
	(3)	$\quad : \quad$
	(4)	

	(1)	$a = \quad$
	(2)	通り

4	(1)	
	(2)	
	(3)	

(3)	$\angle x =$	度
(4)	:	
(5)		cm^3
(6) 了		
(6) 1		
2		

(1)	$\angle ACD =$	度
(2)	BH =	
(3)		
5		

1	
---	--

2	
---	--

3	
---	--

4	
---	--

5	
---	--

得点	
----	--

1 (1) $\frac{7}{6}x$ (2) 3 (3) $(4x + 2y + 3z)(4x + 2y - 3z)$

(4) $x = 6, y = 2$ (5) $x = -1, \frac{1}{2}$ 各4点×5

2 (1) $-\frac{13}{8}$ (2) 152 (3) 60 (4) 9:2 (5) 28π

(6) ア $60+a$ イ 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい 各5点×6

3 (1) $2\sqrt{3}$ 4点 (2) $\frac{\sqrt{3}}{3}x + 4$ 5点 (3) 3:2 5点

(4) $\frac{40}{3}$ 6点

4 (1) $\frac{5}{81}$ 4点 (2) $\frac{10}{81}$ 5点 (3) $\frac{17}{27}$ 6点

5 (1) 30 4点 (2) $\sqrt{6} - \sqrt{2}$ 5点 (3) 2 6点